

第 42 回レクシア知財セミナー(名古屋 開催)

ローカルルールで記載された明細書はもういない！

法的根拠のある明細書の作成セミナー ～機械・電気編～

第 1 回 記載に法的根拠のある明細書の作成のために検討すべきこと

第 2 回 日本ではOKなのに、外国では絶対に禁止されている明細書の記載

2016 年 7 月 14 日 (木) 13 : 30~16:45 TKP ガーデンシティ名古屋新幹線口

日本の明細書の記載には、特許法36条、わずかな審査基準などの最低限のルールしかないことをご存じですか？

そのため、明細書の記載の大部分は、記載する者の裁量に委ねられており、その結果、根拠のないローカルルールによる記載が当たり前のように使用されています。

そして、日本の明細書の中には、ルールがわずかしかないことをいいことに、脈々と受け継がれた法的に根拠のない記載が多く、日本の権利行使時及び外国出願時において、問題を引き起こしやすくなります。そのため、日本での権利行使、外国出願を考慮すると、我々は、少なくとも裁判例、外国の法制などの客観性のある法的なルールを参酌した上で、明細書を作成しなければなりません。

本セミナーは、このような旧態依然たる特許実務に立ち向かい、レクシアのこれまでの多数の訴訟経験、及び外国出願に関する多くの知見をもとに、日本の訴訟、外国出願で耐え得る明細書の作成について、説明する全6回のセミナーです。

そして、今回は、第1回、第2回をまとめて名古屋で開催いたします！！

第1回のテーマ

「記載に法的根拠のある明細書の作成のために検討すべきこと」

第2回のテーマ

「日本ではOKなのに、外国では絶対に禁止されている明細書の記載」

講師：レクシア特許法律事務所 弁理士 立花顕治

■第1回 セミナー概要 (13時30分~15時)

第1回は、全6回のセミナーの基盤となるお話しをします。まず、法的根拠のないローカルルールがもたらす弊害を説明します。そして、訴訟、外国出願において必要なのに、日本の実務において決まりのない事項を説明し、その上で、また、参酌すべき国内外の法の概要と明細書反映へのポイントの概要を説明します。さらに、国内出願から外国出願への展開のスキームを説明します。

■第2回 セミナー概要 (15時15分~16時45分)

明細書で根拠のない記載をすることによって顕在化する問題の中で、最も大きいのが、外国の実務に対応していない可能性があることです。つまり、日本では、OKの記載なのに外国では禁止されているルールがたくさんあります。そして、外国のルールに対応していなければ、外国出願されたときに、当然に拒絶され、コスト及び時間が無駄になります。

このような外国のルールは、大半が、国内明細書を作成するときに対応可能です。ものすごいテクニックやスキルが必要ではありません。本当に、知っているか、知らないかだけの差になります。

今回のセミナーでは、米欧中に出願するに当たって、日本ではOKなのに、これらの国で禁止されている、あるいは、これらの国の実務にそぐわないルールを列挙していきますので、ご期待ください。(なお、本セミナーでは基本的に機械・電気分野のみ取り上げます)

セミナーのお申込みについて

【開催日・申込締切日】

2016年7月14日(木) / 2016年7月7日(水) 申込締切

【定員】 **20名** (企業の知財関係者対象)

【セミナー申込方法】

以下の事項を記載の上、**電子メール**にてお申し込みください。メール送信先: **patent-me@lexia-ip.jp**

参加費は無料です。但し、今回は定員が少ないため、1社あたりの参加者を2名に限定させていただきます。

会社名		紹介者	《ご紹介を受けられた場合にのみご記入下さい》
住所	〒		
TEL		FAX	
参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]	参加者	[氏名] [部署名] [役職] [e-mail]

弊所クライアントの皆様には、セミナー終了後、資料と動画をお送りいたします。

(但し、撮影のクオリティによっては動画をお送りできない場合があります。)

応募が多数の場合には、**応募の前後にかかわらず**、お断りさせて頂くことがございますので、予めご了承下さい。お断りさせて頂く場合には、その旨ご連絡いたしますが、**応募受付の場合には、弊所からは特にご連絡いたしませんので、当日、お越し下さい。**

【会場】

TKP ガーデンシティ名古屋新幹線口

4階 カンファレンスルーム 4B

【アクセス】

JR 名古屋駅太閤通口から徒歩約1分

詳細は下記 URL をご参照下さい。

<https://www.kashikaigishitsu.net/facilitys/gc-nagoy-a-shinkansenguchi/access/>

【参加料】 **無料(企業の知財関係者対象)**

【お問合せ】

レクシア特許法律事務所 機械・電気部門

E-mail: patent-me@lexia-ip.jp

